

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉県県民の森
指定管理者	公益社団法人埼玉県農林公社
評価対象年度	令和6年度
施設所管課	秩父農林振興センター

項 目	細項目	評価	コメント
利用者の安心・安全、平等利用の確保	安全性の確保	A	日常点検をこまめに行い、指定管理者の瑕疵を問われるような事故もなかった。
	法令等の遵守	A	各種法定点検を適切に実施しており、また個人情報の漏えいなども認められなかった。
	平等利用の確保	A	利用日、利用時間ともに守られており、施設に起因する障害等による臨時休館もなかった。
施設の設置目的の達成	事業の実施	A	様々な体験事業を実施し、施設の設置目的である森林・林業に関する学習の場や森林空間での健康増進の機会を県民に提供した。
	利用状況	B	施設利用者数が管理目標を下回ったが、園内道路沿いでの工事が静かな環境や野鳥観察を目的とした利用者の来園に影響した可能性がある。
	適切な管理の履行	A	日常の点検・清掃を適宜行っており、施設が良好に保たれるよう維持管理された。
	財産の適切な管理	A	施設の老朽化により修繕の頻度が高くなっている中、利用者の安全や利便性に関わる修繕等を中心に適切に対応した。
	県内中小企業者、環境、障害者雇用等への配慮	A	役務・物品ともに地元企業からの調達に努めた。
利用者サービスの向上	サービス内容の向上	A	意見箱や来園ノート、アンケートの実施により来園者の意見を管理運営の改善に役立てている。
	利用者の満足度	A	アンケートで「よい」と回答した人の割合は、施設利用者73%、イベント参加者95%であった。
総合評価		A	日常の施設維持管理やイベントの開催など、適正に管理運営が行われた。

特筆事項	特に評価すべき点	森林・林業に親しむ多様な体験イベントを開催するとともに、ホームページやSNSを活用し現地情報を発信するなどして、施設利用者の利便性向上に努めた。
	次年度に向けて改善が望まれる点	施設利用者数が管理目標を下回ったが、工事等の外的要因が影響した可能性が大きい。引き続き施設の利用推進と適切な管理運営に努められたい。